



まちの駅大泉学園

通信

2月号

第142号

災害に備える準備をしていますか？



2024年元旦に最大震度7と言う能登半島地震が発生しました。多くの方々が被災し、まだまだ先の見えない状況にあると思います。東京でも1月下旬に震度4の地震が発生しました。震源は東京湾でした。

災害は予期できない被害をもたらします。家族で災害についてのお話はされていますか？いざという時の準備は大切です。数年前に揃えた災害グッズの期限等は大丈夫ですか。又、家族の変化により災害グッズの内容も変わってきます。季節によっても必要なグッズが違います。食品については身近なものを非常食として活用することも出来ます。缶詰・レトルト食品・インスタント食品・乾物・漬物・加工食品・お菓子類・ペットボトル飲料等、様々な食品が非常食として作られていませんが利用できます。

大泉学園は、比較的、地盤が固いと聞いたことがありますが、災害が起こった時はどう行動するか、近隣の方々どう連携を図るかなども身近な方々とお話をする機会を増やしていこうと思います。(T)

大泉まちの子ども食堂



2016年1月に「大泉まちの子ども食堂」を始めてもう、8年になりました。

色々な事情により、ひとりで昼食を摂っている子ども達や仕事や体調不良で食事を作ることが出来ない方々の為、楽しく食事をする場の提供をしたいと子ども食堂を始める事になりました。第1回目は、親子で17名の参加でした。初めは、座卓でくつろぎながら昔懐かしい形で食事をしていました。食事が終わった後は、子ども達はゲームをしたり、本を読んだり過ごしていました。又、保護者の方々は、スタッフに相談をしたり利用者同士で話をしたり思い思いの時間を過ごすことが出来ました。

しかし、2020年12月、コロナウイルス感染拡大により、座卓からテーブルに替えたことで、一度に利用できる人数に制限が出来てしまいました。コロナ禍でもあり、休業をしたり、再開したり、お弁当形式で配布をしたりと工夫を凝らしながら運営をしました。

現在は、親子で30人位の方々のご利用や、児童デイとコラボをしてお弁当の配布も行っています。近隣の農家さんや地域の方々からの寄付、そして、JA・練馬区清掃局からのフードドライブ・練馬区社会福祉協議会などからの寄付を頂いています。多くの方々からの支援のおかげで子ども食堂も運営をしています。

これからも、多くの方々の支えを受けながら、子ども食堂の運営を続けていきます。(T)



公式ホームページ
はこちらから

NPO法人 まちの駅大泉学園
ショップ* 学園通り 練馬区大泉学園町5-6-17
電話：03-3978-0207

まちの駅大泉学園

検索



子ども食堂の
LINEはこちら



2月の予定

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				10:30~ ガレージセール	11:00~ 食サロ	お休み
4	5	6	7	8	9	10
お休み		10:30~ 手作り教室	10:30~ 13:00~ 古典文学	10:30~ 古典文学	11:00~ 食サロ	子ども食堂
11	12	13	14	15	16	17
お休み	振替休日			13:00~ べるはうす	11:00~ 食サロ	お休み
18	19	20	21	22	23	24
お休み		10:30~ 手作り教室 13:00~ ジョブサポート	13:00~ 大泉障害者支 援ホーム		天皇誕生日	お休み
25	26	27	28	29		
	10:00~ すくすく広場					

月曜日から木曜日：10時～16時・金曜日：10時～15時30分

都合により変更をする場合がありますので確認をお願い致します。(☎03-3978-0207)

☆ 1月の子ども食堂の報告

○ メニュー

- ・ あったかつけ汁うどん
(トッピング：ほうれん草、ナルト)
- ・ ちくわの天麩羅・さつま芋の天麩羅・
- ・ いなり寿司
- ・ クッキー

○ お土産：お米・野菜・食品・鉛筆

○ 来店人数 (子ども23人、大人11人、)
お弁当での提供13食



※ つけ汁うどんが美味しいと好評でおかわりが続出でした。